

孤軍奮闘！着実な成果を出した16年間！！

セレモニー議会を改革し、市民生活向上へ大きな成果！

政治を行う市長に対し、それを監視する議会が十分なチェック能力を持つてこそはじめて地方政治は機能します。
しかしながら松山市議会の現状は、質問時間さえ持て余し、討論もせず

「起立賛成」
しかし議員等が数の論理で、1年間僅か2時間しかない議員の「市政監視のための質問時間」を増やすことに反対するというのが現在の姿です。

このように劣化した議員のほとんどは、市政監視どころか市政執行部におもねることで議員特権を振りかざす

旧態依然の体質を持つており、市民の充分な議員監視が必要です。

私はこれからも政治権力に迎合することなく市民の基本的人権確立と、市政と市議会活性化のために、あくまで市民目線で行動をして行きます。

変えなきや松山 市長も市議会も

1 権腐十年 権力は十年で腐敗する 変えなきや 野志市政は15年

2 松山城山土砂崩れ死亡事故、7ヶ月も放置。責任も取らず！被害者住民の自己責任なのか。市民の命を守らない野志市政に喝！

3 遅すぎる松山駅周辺整備 全体像見えず砂漠化

4 10年前に決定していた市民文化ホールを突然アリーナに変更

5 7年遅れで昨年新駅開業するも、駅西口駐輪場は野ざらし捨場の様相。

市民のみなさまへ 私の決意

「一人ひとりが大切にされる人間尊重社会の実現」という理想を掲げ、私はこの15年半全ての市議会本会議に質問や討論で登壇し（本会議63議会連続登壇の記録更新中）、「まわり回ってではなく直接市民のためになる市政」へと転換させるべく努力をしてまいりました。

また市議会報告通信「やまがら」を年4回の議会毎に配布して、市議会内外の活動を報告してきました。

教育（一人親家庭などの就学援助）や子育て支援（子どもの医療費支援）にお金を使わない野志市政の予算編成（県内20市町村中最下位：全国48中核市中も最下位）を厳しく追及して中学校卒業までの子ども医療費の無料化を実現させるとともに就学援助を2倍に増やしました。

また、常態化していた幹部職員によるカラ出張を糾し、民間企業ではあり得ない職員出張時における「領収証提出不要制度」を改善、領収証提出を義務化させました。

JR松山駅周辺開発においては、1時間に数本しか走らない予讃線には、必要性に乏しい鉄道高架事業に固執したため、工期は大幅に遅れ、土木業者や政治家だけが喜ぶ約600億円もの税金の無駄遣いをしただけでなく、計画より7年も遅れて2024年に完成した新しい駅舎は、旧駅舎の地盤より、1・8メートル低く設定したため、開業わずか1ヶ月で大雨により、床上浸水をしてしまいました。

また、松山駅車両基地跡地は、2015年当初から、音楽・芸術・文学・演劇・舞踊など情報文化の拠点を目指すとして、文化ホール建設を決定していたものを、昨年えひめ経済同友会からの提言を受けて、野志市長が突然アリーナに変更してしまいました。

10年以上にも及ぶ市民会館に代わる文化施設の建設を希望する市民の期待を裏切り、経済界の利権に迎合する政治をやめさせなければなりません。皆様のご支援を心よりお願い致します。

松山市議員

梶原ときよし



梶原支援を訴え、がっつり握手する小松正幸元愛媛大学学長(右)と梶原ときよし

梶原ときよし後援会入会申込書

松山にお住まいの方をご紹介します。

このハガキを郵送してください。電話・FAX・Eメールでもどうぞ。

電話 089-947-2258

FAX 089-947-2259

E-mail sizenha-812@lib.e-catv.ne.jp

いただいた個人情報は「後援会」からのお知らせ等、適正に使用させていただきます。

▼2つ折りにして、セロテープで止めてください。

フリガナ

ご氏名

〒 -

ご住所

松山市

Eメール

TEL・携帯

ご入会いただけるご家族

市政のこと、またはこのリーフレットへのご意見・ご感想をお願いします。

フリガナ

ご氏名

〒 -

ご住所

松山市

Eメール

TEL 携 帯

・本人自筆 ・ご紹介(間柄)

フリガナ

ご氏名

〒 -

ご住所

松山市

Eメール

TEL 携 帯

・本人自筆 ・ご紹介(間柄)



16年間の実績

- 行政証明書発行窓口の対応改善
- 市役所敷地内・勤務中の全面禁煙を実施させた
- 市役所セクハラ事件の解明
- セレモニー議会をやめさせるため、全議員の中でただ一人、理事者に議会質問全文の事前提出をせず、なれあい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を展開
- 議会質問における一問一答方式を導入
- 定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにさせた
- 教育委員会等の同意人事において抱負を明記させるように変更
- 女性の登用のない審議会をゼロにさせました。
- 市行政に対する要望の実現(市内全域で活動しています！)
- 市所有施設への新電力導入をはかり、年間3億円以上の税金の無駄遣いをやめさせました
- 中学卒業までの子ども医療費の無料化を実現
- 施工業者限定で大失敗したリフォーム補助事業を新築時の大工さんや住宅メーカーにも頼める制度に変更させ、大人気事業に導く
- 小中学校のトイレ洋式化を促進
- 梶原の質問前の28・4%から65%まで改善
- 小中学校の男女共用トイレの男女別化を達成(湯山小・湯山中他)(梶原の質問前は84校中39校/63カ所もあったのをゼロにしました)
- 就学援助を2倍に増やしました
- 津波避難対策として市内に8000枚の海抜表示標識を設置
- 市道小野3号線(平井町・食場町)を開通(東部地区の利便性が増加)
- タウンミーティングでの司会をアロから職員に変更させました(1回8万円の無駄な税金支出を削減)
- 10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用
- 警察への戸籍謄本無断提供を大幅削減(これまで松山市は捜査に関係の無い人の戸籍謄本等を市民に無断で警察に提供していた)
- 奥道後方面への道路標識を充実させ安全を確保、観光を活性化
- 湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)
- 校庭にバックネットを設置し長年懸案の安全を確保(湯山小)
- 公園に大人の健康遊具の導入促進(ドイツでは主流)
- 市街化区域農地への課税免除策として、生産緑地制度の地区指定を告示させた
- 危険だった道路の補修と改良(朝日ヶ丘・東長戸・湯の山)
- 生活道路の拡幅(山越)
- 毎年大量発生していた害虫を抑制(萱町)
- 帰国子女の就学支援(日浦)
- ガケ崩れ防止対策の実施(北条地区)
- 農業用水路の暗渠化で安全に(東石井)
- 農道の払い下げ相談を解決(市坪・竹原)
- 指定道路の舗装と下水道整備(古川南・保免)
- 市民の生活相談や日常活動
- 西日本豪雨災害では、農地や伊予柑山等の復旧を促進(姫原)
- 市道舗装・白線明示のやり替え、側溝補修・危険水路の安全ポール設置等の、市民の安全に関わることは即日対応
- 障害者福祉年金支援・生活保護支援・生活福祉支援等の行政支援を実行
- DVや親の教育放棄による被害を受けた女性や子どもの相談も解決
- JR松山駅横には、松山市民に不可欠な市民会館文化ホールと市民の新しい居場所を建設しよう。
- アリーナは松前町へ。
- アリーナ建設は松前町でも、宿泊等の主要な経済効果は松山市にあります
- 松山城山崩壊事故(3人死亡)
- 松山市は責任を認めて、被災者救済を行え！！

梶原ときよし

- 一人ひとりが大切にされる人間尊重社会の実現を目指し、生活に身近な問題も解決します。
- 官民癒着や税金の無駄遣いをやめさせ、高い市民負担を軽減させます。
- 教育と子育て予算を充実し、医療・介護・福祉に税金を使います。

- 電車・バス・フェリーのシルバーパスを実現し、高齢者の元気を応援します。
- 平和・命・人権・環境を大切に、子どもたちに安心未来を引き継ぎます。
- 原発をやめて、自然エネルギーへの転換を促進します。(PPS電力の利用促進)